

2年健康教室「歯と口を健康に保つには」～女性と歯周疾患～

10月5日(月)白梅ホールにて、歯と口を健康に保つには～女性と歯周疾患～の演題で、岩手県口腔保健支援センター歯科衛生士の小山恵子先生にご講演をいただきました。

講演の内容は、歯科衛生士の仕事について、歯周疾患を放置することによる将来の口腔環境の危険性、歯周病について、フッソの効果、女性は妊娠により歯周病のリスクが高まること等、大変分かりやすくまとめられた資料をご提示いただきながら講演を拝聴しました。人生において、健康な口腔と歯を維持できるよう、私たちもかかりつけ歯科医を持ち、セルフケアとプロフェッショナルケアで、健康を守ることができるよう行動していきます。

